



文化の秋 ミュージカルを観ました！！

今日は遠いところから、ぼくたちのために来てくださり、ありがとうございました。今日は素てきな公演をしていただき、楽しく、感動しました。お身体に気をつけて、ほかの場所でも活躍してください。



この言葉は、11月9日に本校体育館で実施した観劇会で本校図書委員長三浦龍人さんがミュージカル（音楽劇）「アラジンと魔法のランプ」終演セレモニーの中で述べた感謝の言葉です。

コロナ禍の中で実施できないと考えていた観劇会ですが、劇団側から「3ステージやっても構いません」という提案があり、1ステージ2学年であれば、体育館は右の写真のように「密」にはならずすむので、実施に至りました。

この音楽劇「アラジンと魔法のランプ」は、「夢は自分でつかむもの」ということをテーマに、歌やダンス、マジックを取り入れながら、ストーリーが展開されました。生身の人間が目の前で歌い、演じ、踊り、自分



たちと同じ空間、同じ場所で劇が構成されます。そのため、テレビや映画では味わえない生の迫力が体中に伝わってきました。子どもたちへのインタビューでは、次のような声を聞くことができました。

- ・服を一瞬で着替えたり現実ではできないことをマジックみたいに、簡単にできていたところがすごかった。（3年生）
- ・いろいろな色の光が出たり、シャボン玉が出てきたりして、舞台の仕掛けがおもしろかった。（3年生）
- ・とてもおもしろかった。一人何役もして、しかも演技力があるところ、迫力があるところが特に感動した。（5年生）



リモート授業 進んでいます

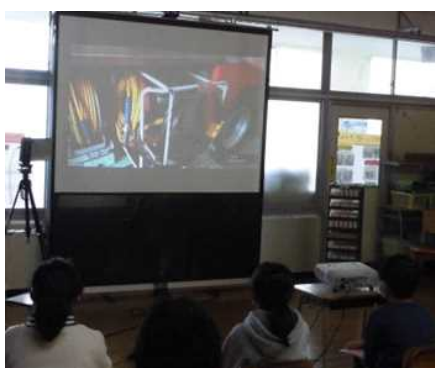
学校通信7月号で、4年生社会科「ゴミはどこへ」の学習において、学校とリサイクルセンターとを結んだりリモート授業について紹介しました。その後、5年生、3年生もリモート授業を実施しましたので、紹介いたします。

5年生は、保育体験です。本来なら、保育所、保育園、幼稚園に直に出向き、紙芝居をしたり、ゲームをしたりして来年新1年生として入学してくる子と人間関係を作るところですが、今年リモートでの保育体験になりました。

3年生は、消防署見学です。「どのようにして火事や事故の現場に速く駆けつけることができるのか」という秘密を探るため嘉麻分署と学校を結びリモート授業を行いました。トイレにも速く駆けつける秘密があることにみんなビックリしました。



【5年生の読み聞かせを聞く保育所の子】



【消防車の仕組みを聞く3年生】